

高濃度PCB処理施設に関する対策【環境省】

施策概要

全てのJESCO高濃度PCB処理施設における補修等の実施

効果

高濃度PCB処理施設の安全性が向上し、
大規模災害発生時においても高濃度PCB廃棄物の無害化処理を継続



JESCO(中間貯蔵・環境安全事業株式会社)



全国各地の高濃度PCB処理施設



高濃度PCB処理施設の補修等の実施

全国的な対策と効果

高濃度PCB廃棄物の処分期間と事業エリア



高濃度PCB廃棄物は全国5か所に整備されたJESCO高濃度PCB処理施設にて、全国を5つの事業エリアに区分し、国主導の下で広域的な処理を実施。北九州、大阪、豊田事業エリアにおいては、令和6年3月末時点で事業を終了しており、残る北海道(室蘭)及び東京事業エリアにおいて、令和8年3月末までの事業終了準備期間を活用した処理事業を継続中。



JESCO(高濃度PCB廃棄物処理施設)



処理施設における補修作業

●PCBとは？

Poly Chlorinated Biphenyl (ポリ塩化ビフェニル)の略称で、人工的に作られた、主に油状の化学物質。不燃性、電気絶縁性が高いなど、化学的にも安定な性質を有することから、かつて変圧器・コンデンサー等の電気絶縁油などに広く使用されていたが、昭和43年に発生したカネミ油症事件を契機にその毒性が明らかとなり、現在は製造・輸入ともに禁止されている。

●JESCO高濃度PCB処理施設とは？

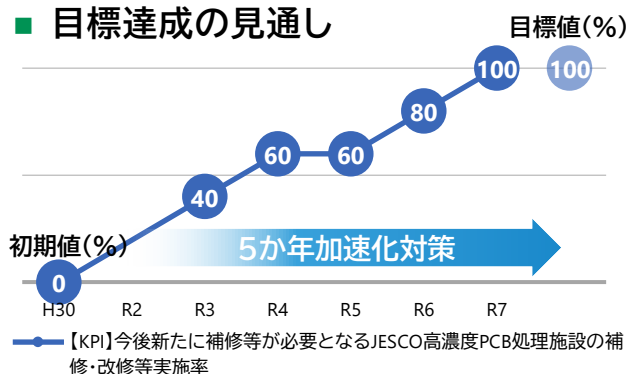
政府全額出資の特殊会社である中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)を活用し、国が中心となって北海道室蘭市、東京都江東区、愛知県豊田市、大阪府大阪市及び福岡県北九州市の協力を得て全国5か所に整備した高濃度PCB廃棄物の拠点的な処理施設。

- 大規模災害の影響による機器破損や施設の損傷等を防ぎ、**周辺環境への影響を発生させず安全にPCBの無害化処理事業を継続することが可能になった。**

■ 予算額(国費)(加速化・深化分)

R3	R4	R5
39億円	17億円	-
R6	R7	累計
-	-	56億円

■ 目標達成の見通し



※ このほか、加速化・深化分以外の予算も措置されている